

II 平成26年8月豪雨災害(丹波・福知山)への派遣

○前線の停滞により、16日から17日朝にかけて局地的に記録的な大雨が降り、京都府では約7,000棟の家屋、兵庫県では約1,200棟の家屋に、全壊・半壊、浸水などの甚大な被害が発生。

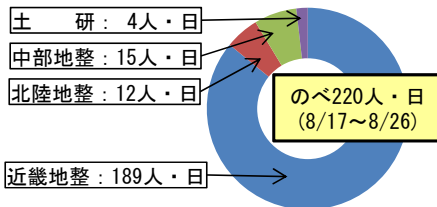
○京都府福知山市では、発災当日から(1)リエゾンによる連絡調整のほか、近畿地方整備局からTEC-FORCEと排水ポンプ車を派遣し、(2)緊急排水、(3)被災状況調査(河川、道路)、(4)河道閉塞の復旧工法に関する技術的助言、浸水により運転停止となった(5)下水処理施設の排水支援を実施。

○兵庫県丹波市では、発災当日から(1)リエゾンによる連絡調整のほか、近畿地方整備局をはじめ北陸・中部地方整備局からTEC-FORCEを派遣し、(2)被災状況調査(土砂災害)を実施。

➤ TEC-FORCE：のべ220人・日派遣(8月17日～8月26日)



▼近畿地方への派遣人数(のべ人数)



京都府福知山市の状況



京都府福知山市の浸水状況



河川施設の被災状況調査



下水処理施設の排水支援



福知山市長へ調査報告書を手交

兵庫県丹波市の状況



被災箇所調査(土砂災害)



丹波市長へ調査報告書を手交